

ごあいさつ

代表理事 渡邊華靖

拝 啓
残暑之候

本會も平成 21 年のいけばな works NOTE No.16 を発行してからは、企画展示會や講座等の活動はしているものの、皆様方への御報告や御案内のままならない事、大変失禮をいたしております。私事ではございますが、公私共に忙しく活動を積極的に行えない事、まずはお詫び申し上げます。

さて、全国での子ども教室事業も平成 22 年にて終了し、文化庁助成事業として大変多くの子供達にいけばなに触れる機会を提供して参りましたが、平成 23 年度よりは文化庁 地域の文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業として市町村単位の実行委員会方式にて、対象数は減りましたが、実質的には子供教室事業同様に継承されて参りました。

ただ、政令指定都市の様な大きな行政単位の中ではこの様な体験事業団体を実行委員会として構成するのは大変で有る為、初年度は参加出来ませんでした。本年は参加が多く見込まれた為、一樣に制約が多くなり不便な面も見られますが、やはり助成されながら行政の協力を得て社会発信出来る意義は大なるものが有ると思われます。

又、本會の様に講座方式による育成事業に対しても助成される事により、広範囲の方々に文化継承の教育の場を作ることが出来ました。

これからも華道文化の継承と発展に微力ながら努めて参りたく、今号でも御案内致します様細々ではありますが、事業を展開して参ります。是非、今後共々皆様方の御協力を得たく御願ひ申し上げまして、一言御挨拶とさせていただきます。

敬 具

平成 22 年～平成 24 年活動のご報告

- 平成22年 2/11 『第3回懇親会 初春のつどひ』を開催。
(2010) 会員相互の親交を深めると共に、今後の活動の意見交換の場とする。
参加者14名。(東京・江東区 日の出寿司)
- 5/2 『第7回定期総会』ならびに第4回懇親会を開催。
会員相互の親交を深めると共に、今後の活動の意見交換の場とする。
参加者11名。(滋賀・大津市 天智聖徳文教財団)
- 5/2～5/5 『近江神宮御鎮座70年記念 第7回現代いけばな展』を開催。
神宮境内に15名12作の作品を展示。(滋賀・大津市 近江神宮)
<出品者>飯尾しづ子、尾崎雅子、Team Arai、羽栗まゆみ、宮城富子、
瀬古理枝子、中野律子、福永八千代、松本博成、山内瀨舟、和田高甫、
和田俊雪、渡邊華靖

- ＜後援＞近江神宮、フローリスト、(財)天智聖徳文教財団
- 5/30 『第6回伝統文化いけばなこども教室のための指導者研修会』を開催。
小中学生を対象に子どもいけばな教室を開催中、もしくは開催を予定される方を対象に指導方法の教育活動を主催事業として行う。
講習参加者11名。(東京・東久留米市 創美流華道會館)
- 8/6～8/8 『第2回多武峯 談山神社 談山の華會』を開催。
13棟の重要文化財を有する談山神社の内外にて、古典いけばな、盛花、現代いけばな、フラワーアレンジメントなど様々なスタイルの作品を展示。
(奈良・桜井市 談山神社)＜出品者＞大島溪舟、唐澤嶺凰、佐藤寿新、佐野理嘉、鈴木理美、田中詢穂、時岡功二、長谷川溪凰、福井晶崇、福永八千代、山内瀨舟、山本明豊、和田高甫、渡邊華靖
＜共催＞談山神社 ＜後援＞奈良新聞、フローリスト
- 10/24 『NP0フェスタin元氣村2010』に参加、出品。
小平市内のボランティア活動の中で、いけばなの紹介展示を行う。19名19作。
(東京・小平市)＜主催＞小平市民活動支援センター
- 12/19 第5回懇親会の開催。会員相互の親交を深めると共に、今後の活動の意見交換の場とする。参加者5名。(東京・国分寺市)
- 平成23年 7/30 『第8回定期総会』ならびに第6回懇親会を開催。
(2011) 会員相互の親交を深めると共に、今後の活動の意見交換の場とする。
参加者8名。(東京・江東区 日の出寿司)
- 8/8 『NP0いけばなworks NOTE』 臨時号を発行。
- 9/4～ 『華道指導者育成教室』を開催。
- 2/26 いけばな指導者としての、華道いけばな全般の知識の教育ならびに普及。
各流派の歴史と花型(生花 盛花 立華)を流派の代表である家元はじめ講師により直接実演をいれて講演してもらう。また、道具の歴史と変遷、茶花、献華について知識を得、後継者としての教養を深める。
＜講師＞第1回(9/4)由水幸平氏 第2回(9/18)工藤亜美氏
第3回(10/9)渡邊華靖氏 第4回(10/30)石渡正子氏
第5回(11/20)岩田珣園氏 第6回(12/4)稲葉英男氏
第7回(12/18)粕谷明弘氏 第8回(1/29)長井理一氏
第9回(2/12)山本一得氏 第10回(2/26)古川理一氏
(東京・東久留米市 創美流華道會館) 参加定員毎回15名(参加者延158名)
- 10/23 『NP0フェスタin元氣村2011』に参加、出品。
小平市内のボランティア活動の中で、いけばなの紹介展示を行う。15名15作。
(東京・小平市)＜主催＞小平市民活動支援センター
- 12/18 第7回懇親会の開催。会員相互の親交を深めると共に、今後の活動の意見交換の場とする。参加者10名。(東京・東久留米市 創美流華道會館)
- 平成24年 1/21～ 『江戸の華會』を開催。
(2012) 1/22 都心の寺院にて和のスタイルの花を展示して、いけばなで床の間や座敷にて新春を寿ぐ花を展示。(東京・台東区 天眼寺)
＜出品者＞五十嵐一起、市川碧水、江原京子、大胡田一知、菅野春祐、窪田穂蘭、佐藤寿新、杉本彩凰、鈴木康子、日高梅朋、日高容子、名鏡一富、安川緑光、山内瀨舟、山本一得、渡邊華璋、渡邊華靖
- 5/4 『第9回定期総会』ならびに講演會ならびに第8回懇親会を開催。
会員相互の親交を深めると共に、今後の活動の意見交換の場とする。
また、講演会にて幅広い教養を深める。

参加者17名。(東京・東久留米市 創美流華道會館)
<講演>「華道と心の癒し」賀陽濟氏(精神科医 医学博士)

8/25 『NPOいけばなworks NOTE』 No.17を発行。

10/28 『NPOフェスタin元氣村2012』に参加、出品。
小平市内のボランティア活動の中で、いけばなの紹介展示を行う。
(東京・小平市) <主催>小平市民活動支援センター

11/23～ 『田無神社いけばな展』を開催。

11/25 神社の神域空間の野外・室内に現代いけばなや、盛花、生花、アレンジメント等
様々なジャンルの華を展示することで、訪れる方に多様な花の表現に触れて
頂ける場とする。20点の作品を展示予定。(東京・西東京市 田無神社)

9/23～ 『華道指導者育成教室』を開催。

12/24 いけばな指導者としての、華道いけばな全般の知識の教育ならびに普及。
各流派の歴史と花型(生花 盛花 立華)を流派の代表である家元はじめ
講師により直接実演をいれて講演してもらう。また、道具の歴史と変遷、茶花、
献華について知識を得、後継者としての教養を深める。

<講師>第1回(9/23)長井理一氏 第2回(10/21)稲葉英男氏
第3回(11/4)由水幸平氏 第4回(12/24)真子やすこ氏
(東京・東久留米市 創美流華道會館) 参加定員毎回15名

12/24 第9回懇親会の開催。会員相互の親交を深めると共に、今後の活動の
意見交換の場とする。(東京・東久留米市 創美流華道會館)

平成25年 1/25～ 『江戸の華會』を開催。

(2013) 1/27 都心の寺院にて和のスタイルの花を展示して、いけばなで床の間や座敷にて
新春を寿ぐ花を展示。(東京・台東区 天眼寺)

2/11 『新年懇親会 初春のつどひ』

第10回懇親会の開催。会員相互の親交を深めると共に、今後の活動の
意見交換の場とする。(東京・江東区 日の出寿司)

以上、予定も含む

第9回定期総会のご報告

標記定期総会を5月4日(金)、創美流華道會館(東京・東久留米市)にて開催させて頂きました。正会員(24年度会費納入者)の方には詳しい報告を同封させて頂きませんが、本紙面におきましてもご報告させて頂きます。

<審議事項>

○平成23年度の事業報告及び会計報告

○平成24年度の事業計画及び収支予算

○役員改選

監事 福永八千代が任期満了により退任。新たに 監事 市川由香(市川碧水)が新任。

顧問 猪口邦子

なお、重任は次の通り

理事[代表理事]渡邊元興(渡邊華靖)、理事[副代表理事]和田高明(和田高甫)、

理事[事務局長]山内奈緒子(山内瀬舟)

以上

講座のご案内

～華道指導者育成教室～ ～伝統文化 芸術 指導者育成教室～

ご存知の通り、政府の事業仕分けにより、伝統文化こども教室事業は平成22年にて終了となり、23年より、文化庁「地域の文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」として、都道府県を通じ、市町村単位にて採択、活動がなされております。

その採択事業として、一つはNPO いけはな works の主催、もう一つは大多摩華道連盟の主催となりますが、華道はじめ様々な文化に携わる皆様にとりましては大変有意義な講座であることと存じます。

助成事業として、開催致しますので、ご興味のある講座がございましたら是非共にご受講頂けます様、ご案内申し上げます。(詳細等は同封のチラシにてご確認の上お申し込み下さい。)

なお、各回定員制(15名)となっておりますのでお早目のお申し込みをお勧めいたします。

お申し込み頂きました方には、折り返し詳細等を郵送にてお送りさせて頂きます。

事務局より

事務局長 山内瀨舟

会員の皆様におかれましては御清祥にてお過ごしのことと拝察申し上げます。NPO いけはな works NOTE の発刊の遅れ、大変ご迷惑をおかけしております。

今回は急きょ、モノクロ版での発行にてご案内させて頂きました。

遠隔地の会員の皆様方、なかなかお目にかかれぬ会員の皆様とも本紙を通じて交流を持てますことを願っております。

今年度は御案内の通り、社会発信をはかる作品発表としては「田無神社いけばな展」と「江戸の華會」の二つを企画いたしました。

また、講座としましては「華道指導者育成教室」を開講いたしますので、是非共にご参加を賜れますと幸いです。

今年は関東の企画のみですが、関西での活動もして参りたいと思っておりますので、ご提案等ございましたら事務局までお声掛け下さい。お待ちしております。

なお、今回「近江神宮」のポストカードセットと、日本野鳥の会 会報誌「トリーノ」を同封いたしました。ご利用、ご覧頂けますと幸いです。

最後に、今回、会費納入の御案内も同封させて頂きました。何卒ご協力の程お願い申し上げます。(24年度納入済の方には同封しません。封筒宛名ラベルの最下段に貴先生の納入状況が記載されております。24入となっていれば入金済ということです。)

今回、未会員の方にも御案内としてお送りさせて頂きました。御賛同頂けます方は是非共に入会頂けますと幸いです。御案内が不要の方はお手数おかけしますがその旨お知らせ下さい。

また、退会されます方はお手数でも御一報頂けますようお願い申し上げます。